

菊水短歌会

家族みな昼間はるすで姉ひとり
子犬と話し生き生きと見ゆ
たつぷりとパンにバターを塗るように
子はその子らを育みており
亡き母に作りし句の栗ごはん
おかわり差し出す笑顔思ひ出す
さしひだす手に散りかかる山茶花の
花びらの紅こんなに軽い
いつの間に十三回忌娘と二人
亡夫の思い出しみじみ語る
朝露に糸をぬらして蜘蛛の巣の
いく重に張りたる命の糸よ

河野 洋子
池田 恭子
坂本やすみ
東 左千子
阪野 章子
赤星 文恵

かなしき原俳句会

ふる里の姉と語らふ初湯かな
冬ざれの坂道を行く野辺送り
幾度も地震の心配初電話
日本語の余韻美し寒椿

しん子
淑 乃
康 子
弘 子

菊水俳句会

九十路に足ふみ入れて屠蘇祝ふ
樽酒を枡にいたたく初詣
重ね着や情熱もやす米づくり
白鷺の降り立つ庭の淑気かな
大鳥居しのぐ日の丸初詣
電車来て山霧深し草原郷
屠蘇そそぐ宮総代の太き指
老友のくせ字変わらず賀状来る
新年の一步いのちを長らへて
これ以上捨てるものなき冬木かな

誠 淑
良 一
貞 子
永田 紘彦
原 かよ子
池田 松子
中山 ミサト
宮中 ミスエ
宮中 康雄

肥後狂句

ひとりもん 犬猫相手物足らん
ひとりもん とぜんなか時酒がとも
ひとりもん 気楽ばってん淋しかな
ひとりもん 気にせんでよか高いびき
ひとりもん 行けば噂の種になる
ハツとして 探しに行く跡形も
ハツとして 急ブレーキが間に合うた
ハツとして 悪か夢みて飛び起きた
元気もん 校長にすぐ覚えられ

池田 茜
高木せいや
後藤 撫子
井上りんどう
福永すみれ
二瀬 桔梗
石原かわせみ
瀬上 歌子
庄山 道草

人権の窓 28

「一歩を踏み出す勇気を！」

昨年、10月13日(土)、子どもたちの行動を通して差別のない社会を目指す「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす熊本県人権子ども集会」が熊本市のパークドームで開かれました。県内の小中高生およそ八千人が集まりました。

本町からは小中学生45人、おとなも合わせて63人がバス二台で参加しました。

この人権子ども集会は、司会進行全て高校生の実行委員会が主催しています。まず実行委員長が、「たくさん集まってくれてありがとう。いじめや差別をなくしていくためには、一歩踏み出す勇気を、手を差しのべる勇気を持ちましょう」と、開会のあいさつをしました。

続いて体験活動報告では、初めに白旗小学校高学年の皆さんが、次に南阿蘇中学校の生徒会の人たちが、みんな笑顔で過ごせる学校にするために、人権学習や人権集会を中心に取り組んでいることと、地震後の地域を元気にするために活動してきたことを紹介し、「地震を越え、互いに支え合い、生きていきたい」と力強く発表しました。最後に解放高校生は、小学生の頃から自分を成長させるために、そしてなにかを増やしていくために学習会で頑張ってきた体験を語りました。なかまがいじめられた時、一緒にいじめと向き合い支えたこと。そして、そのなかまがクラスの中で「私って汚いですか!」と訴えてからそのクラスが大きく変わっていったことを伝えてくれました。



をしてくるとき、私の友だちが声をかけてくれました。その一人の友だちのおかげで、今の私があります。あなたの周りに悩んでいる人はいませんか? あなたの勇気がみんなを変えていきます」と返しました。また、実行委員長は、「これまで私は、いじめや差別をなくすのは一人では無理だとあきらめていた。しかし、それでは差別をなくせないことに気が付いた。一歩を踏み出そう。確かな方法や簡単な方法はない。だからこそ、なくそうと思う強い意志を持ち、心を踏み出そう。一人ひとり、心の弱さを乗り越えよう」と、力強く呼びかけました。和木町の参加者は、会場で昼食を食べた後、感想を出し合っていました。「知らないうちに人を傷つけているかもしれない。気をつけたい」「知らないことが差別につながる。たくさんの人とコミュニケーションをとっていききたい」などと、たくさんの方が感想と決意を語ってくれました。終わりに、

菊水西小学校・久保校長先生から、「思っているだけではなく、思いを言葉にして行動することが大きな力になることを学んだ。今日学んだことをそれぞれの学校に持ち帰り、みんなが自分のままたでいられるような学校にしよう。和木町の未来はあなたが創っていく。がんばろう」と、まとめがありました。

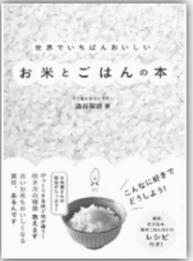
差別をなくしていくたくさんの方のなかまとお会い、行動する勇気ももらえた集会でした。参加者の皆さん、本当にありがとうございました。

地域人権教育指導員 緒方 正雄
県中央公民館 ☎0968・86・2022

図書室 本紹介

今月は「お米とごはん」に関する本をご紹介します! 食の欧米化に伴い、近年特に子どもたちの米飯離れが見られます。「お米」は、脳の活性化・老化予防などに効果や効能を発揮するといわれています。「お米」の良さを、今一度考えてみませんか?

世界でいちばんおいしい お米とごはんの本



「おいしいお米は、人を幸せにします。」という作者の思いが詰まった一冊。最高のご飯に出会うための炊き方から保存の仕方、お米が主役の食べ方まで、お米の魅力がいっぱい詰まった本です。

お米のこれからを考える④ お米とごはん 新しいかたち



「このシリーズは、お米の「今」をよく知って、これからの米作りや日々の食事がどう変わるっていくのかを考えるための本です。毎日食べているごはんがどんな食べ物なのか、この本で調べてみましょう。」(本文より) : 現代のお米事情がよく分かります。

ごはんのとも



おいしいご飯がたけたなら、「ごはんのとも」は何にする? 梅干し、ちくわ、なつとう、たらこ、つけもの...「ごはんのとも」が大集合! 読んでいるうちに、ほっかほかのご飯が、きつと食べたくくなりますよ!!

リサイクルプラザつうしん

2月リサイクル体験受講者募集

申込先: クリーンパークファイブ
住所: 玉名郡長洲町大字石浜42番地1
☎ 0968・78・4433

日	とき	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
20日(水)	午後1時30分 ~午後3時	ガラスカレットの 砂絵	職員	10人	1日(金)午前9時~ 12日(火)午後3時	①砂絵の図案 (簡単な図柄が 良いです。 A4用紙に 描いてください。) ②手拭きタオル
					希望者多数の場合の抽選日	
					15日(金)午前10時	

受付方法 電話で受け付けを行い、受講希望者が多い場合は抽選となります。その場合は、電話で連絡しますので必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします。お気軽にお申し込みください。